

## 01 開催概要

「みんなで作ろういけだのみらい」とは、池田市に在住・在学・在勤の方を対象としたSDGs 未来都市計画策定に向けたアクションのアイデア創出の取組です。

全2回のプログラムによるワークショップを、開催中です。今回は第2回の様子をお伝えします。

日 時：2021年11月13日(土)  
10:00~12:00  
会 場：池田市役所 7階 会議室  
参加者数：16名

## 当日のプログラム

第2回「想い」をカタチにしよう！

- オリエンテーション
- ゲームのカードづくり
- 「メイキット」で考えよう！
- イチオアイデア発表
- ふりかえり・総括

## 02 オリエンテーション

前回オンラインで参加された方も、今回が初めての方も対面で集まり、前回の結果の共有や、それぞれの自己紹介（最近ちょっと嬉しかったこと）をしながら、和やかなワークショップのスタートとなりました。オンラインでの交流も楽しいですが、対面での交流の楽しさを感じられました。



## 03 ゲームのカードづくり（課題・魅力の検討）

まちなか発想ゲーム「メイキット」を実施するため、参加者の方々が感じている池田市の魅力や課題をカード化しました。その場で追加した新しいカードのほか、第1回ワークショップで出たたくさんの「できる（魅力）」「やってほしい（課題）」も組み込まれています。



## 04 「メイキット」で考えよう！

まちなか発想ゲーム「メイキット」は、2020年全日本ゲーミフィケーションコンペティションでグランプリを獲得しました。簡単にいえば、まちの中にある資源や魅力を使って様々な課題を抱えた人々の声にこたえるアイデアを発表するゲームです。制約のある手札の中からアッと驚くアイデアを「たくさん出せた人」が勝ちです。

カードゲームの形式を取ることで、大人は勿論、例えば小さな子供からお年寄りまで参加できるゲームです。

その方「ならでは」の発想を沢山聞くことができます。当日の会場の皆さんも、熱心に持続可能な池田市づくりのアイデアを聞かせてくれました。

▼参加者の皆さんが、思わず立ち上がってゲームに参加



下表は参加した皆さんから出たアイデアの一例です（各チーム2つずつ抜粋）。Aでは商店街の空き家対策としてチキンラーメンを活かした振興策や、省エネのために公共交通利用を促進する案、Bでは、企業にも自然にもメリットのあるSDGs的な発想のアイデア、地場産業促進のアイデアがありました。Cでは子育て世帯を呼び込む策や防災の

▼各グループのアイデアの一例（抜粋）

	まちの声 (課題・お困りごと)	まちの資源	まちの魅力	⇒	アイデア
A1	商店街の空き家対策どうする？	商店街の人々 金融機関	ローカルフード チキンラーメン	⇒	金融機関にスポンサーになってもらい、商店街の人々を呼んでチキンラーメンをトッピングするメニューを開発する。
A2	地域として省エネにどう取り組む？	社会起業家 バス事業者	豊かな自然の伝道師（第1回WS）	⇒	みんなで組んで、みんなでシェアする公共交通に移行する。みんなでバスに乗ると楽しい！という機運を醸成する。
B1	道路がガタガタで困っている	地元企業 大学	桜並木	⇒	桜並木を作り、地元企業が、道路と桜並木の世話役に。企業のメリットとして沿道にお店を出せるようにする
B2	植木産業は大丈夫？	主婦・主夫 地元出身の芸能人	歩行者天国 フリーマーケット・マルシェ	⇒	植木を生活の中に取り入れるワークショップを主婦・主夫向けに行い、マルシェイベントに。地元芸能人にPRしてもらう。
C1	住民の流出を阻止したい！	電車 医療施設	あふれる音楽の才能 / 五月山動物園	⇒	音楽で池田の魅力を発信するほか、ここで安心して医療を受けられるまちにする。子育て世帯が集える場づくりを行う。
C2	1年以内に大きな地震の予測が…。災害にどう備える？	スポーツ施設 大学生	若い人が多い	⇒	スポーツ施設に逃げこめる避難機能も整備。災害に若年層が助けに来てくれるようにする。

アイデアがありました。3チーム合計でなんと34個もアイデアが生まれました！

ワークショップでは、その中から「イチオシ」を選んで、どうやったらより実現可能性を高めることができるかを議論し、発表しました。皆がそれぞれ持っている資源を持ち寄って課題に向き合い、楽しく解決に結び付けて行くことが重要です。

## 05 参加者の皆さんが感じたこと・考えたこと

ワークショップを通じて、参加された皆さんが感じたことを1つだけ、付箋にまとめて張り出してもらいました。以下はその抜粋です。

- 自分では「これはできない」と考えていたものが、多くの方の意見によって「できる方法があるかもしれない」と考えられた。
- ポジティブに課題解決することによって、その過程も楽しめるのではないかと。
- SDGsの部署がある池田市って素晴らしい！
- 様々な経験を持っている方々の意見は目線が違い参考になった。
- 皆さん「やりたい！」を沢山持っている。やりたいを1つでも多く実現できればSDGsに繋がらそう
- 最後のまとめでは「集大成だな」と思えるものが出来上がった。
- 魅力的な資源を生かすためにも人のネットワークを創出することが持続可能な社会づくりに肝要だと感じた。

▼瀧澤市長も参加

